

目次 Contents

- 3 特集 五竜みどりまつり
- 4 特集 口の中から健康生活
- 8 トピックス
がん検診・成人健診・成人歯周疾患
健診／高齢者バス・タクシー利用助
成／岩波駅利用開始／すその健康マ
イレイジ／富士山裾野高原マラソン
- 11 インフォメーション



熱い気持ちで観光の発展を

(一社) 観光協会 会長
秋山 清美さん (千福・65歳)

市内で建設業を営む秋山さんは、旅行が趣味で観光分野に興味がありました。「観光に関して熱い気持ちがあれば職種は関係ない」と20年ほど前に観光協会に入会し、現在は会長職に就き4年目になります。

観光協会は、より活動の幅を広げ裾野の観光の活性化を図るため本年度から法人化しました。「法人化したことで、より責任のある団体になりました。市の観光が発展するよう、新たな取り組みを考えたいです」と話します。

中央公園を訪れる観光バスは年間200台以上。訪れた人々に対し、園内の案内やパノラマロードの紹介、市内の施設のパンフレットを配布しています。「街の中の公園に滝があるのは全国的に見ても珍しいと思います。このことをもっと市内外にアピールして、認知度を高めるとともに、イベントなどを通じて地元の人にも親しみやすい公園になるよう努めていきます」と秋山さん。



毎年5月は中央公園でみどりまつりを開催しています。今回は出店者を含めて20以上の団体が祭りの運営に関わります。

「地元の一大イベントとして盛り上げ、来場者が少しでも木や植物に関心を持てるようなきっかけ作りをしたいです」と希望に満ちた笑顔で話してくれました。



susonobito No.2

表紙 Front cover



新緑を泳ぐ

新緑が輝く小柄沢公園にさくら保育園分園のこいのぼりが飾られました。毎年端午の節句には、同公園と中央公園で色とりどりのこいのぼりが飾られています。岸から岸へ飾られ川を泳ぐかのようなこいのぼり。子どもたちの健康と成長を願います。